公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
寒川町	下水道事業	公共下水道	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当町は流域関連下水道であり、処理場やポンプ場等の施設の保有がなく、PFI等による効果が稀薄なため、現行の体制を継続することとしております。また経営戦略を策定し、中長期的な財政計画や効率的な事業運営の観点から、将来に向けた経営改善（使用料改定を段階的に実施やストックマネジメント計画による計画的な修繕や維持）などを行い、持続可能な下水道事業の運営を行ってまいります。